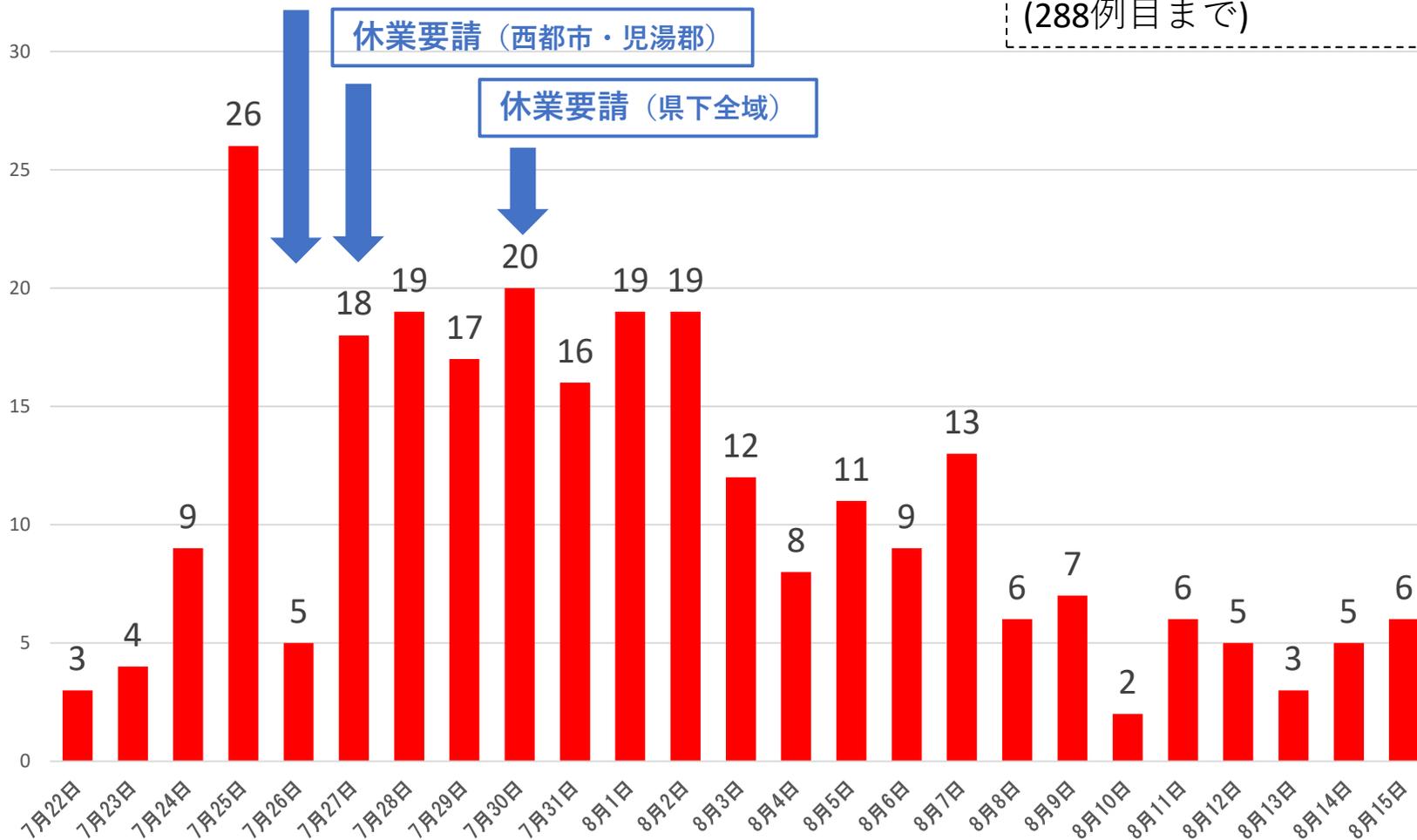


宮崎県内の感染者数（7月22日以降）

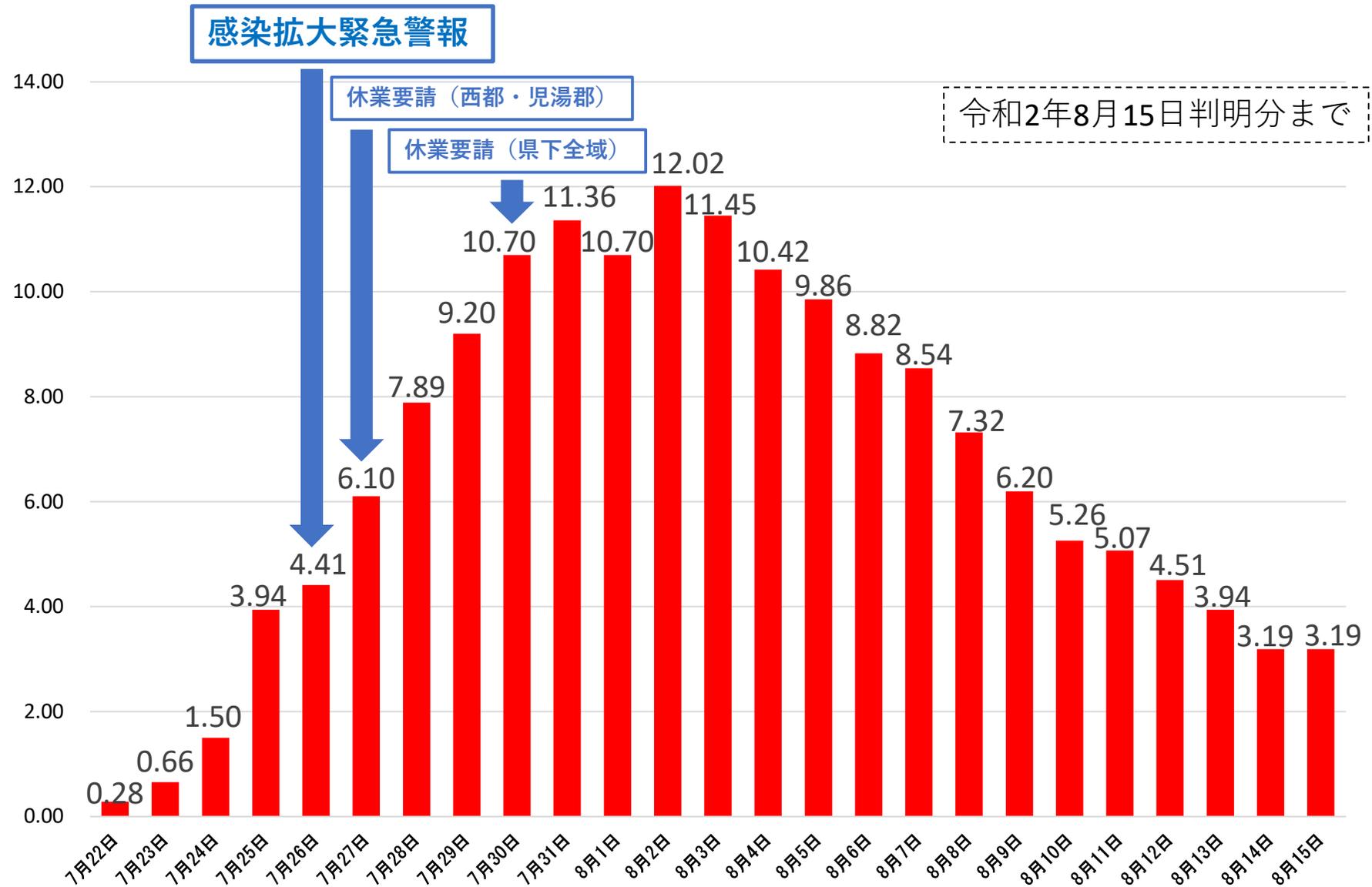
感染拡大緊急警報

令和2年8月16日13時現在
(288例目まで)



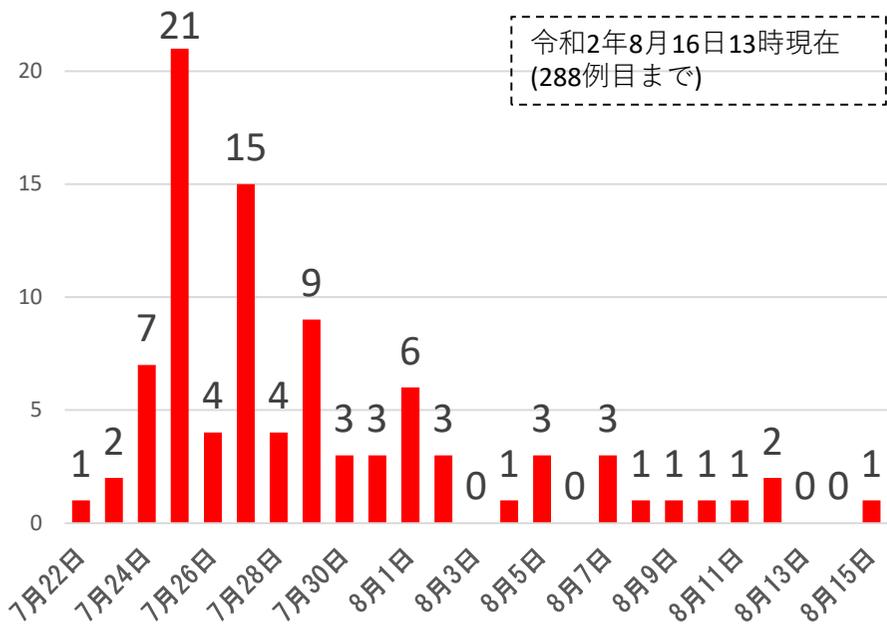
※感染者数は感染判明日により表示しています。
感染が判明した時間によっては、翌日に公表されるため、記者発表されている数値と異なる場合があります。
(例：22日16時判明→判明日22日、公表日23日)

宮崎県の直近1週間の人口10万人あたりの感染者数

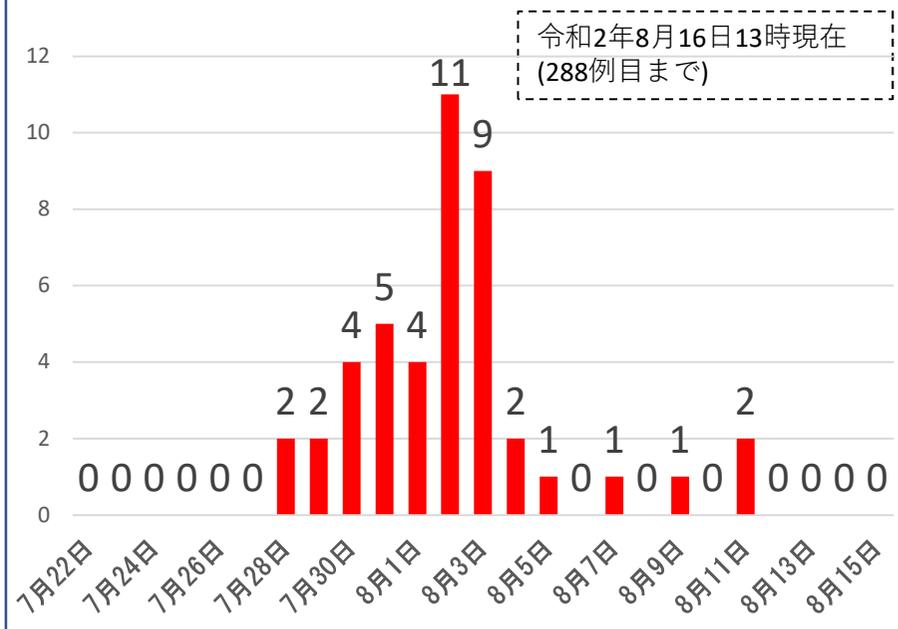


※感染者数は感染判明日により表示

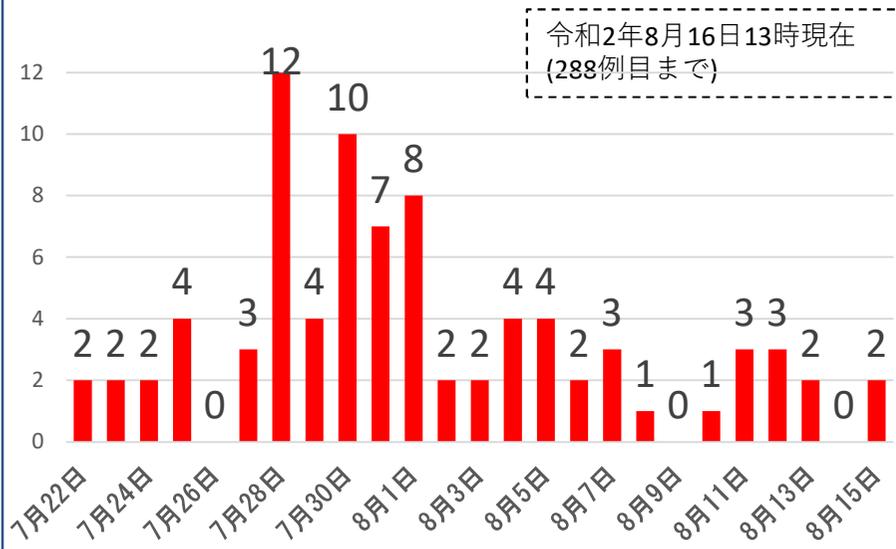
西都市・児湯郡圏域 感染者数 (7月22日以降)



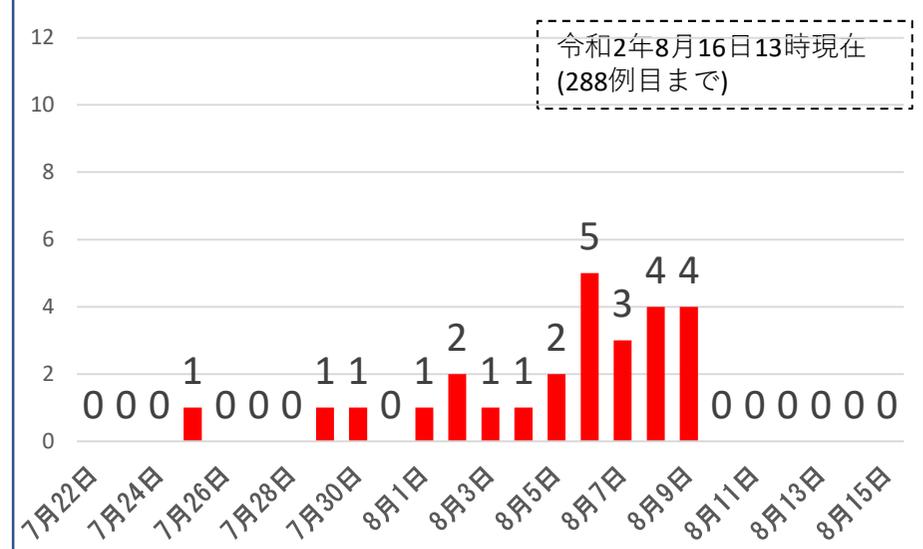
延岡市・西臼杵郡圏域 感染者数 (7月22日以降)



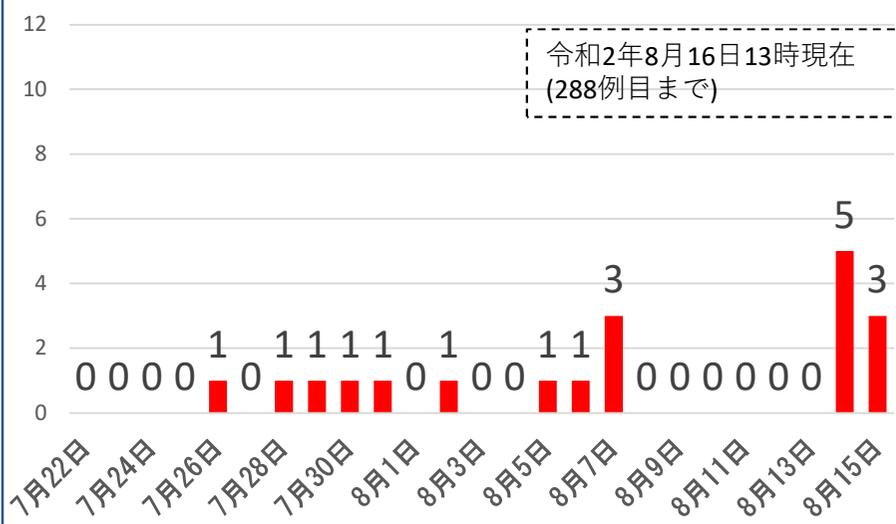
宮崎市・東諸県郡圏域 感染者数
(7月22日以降)



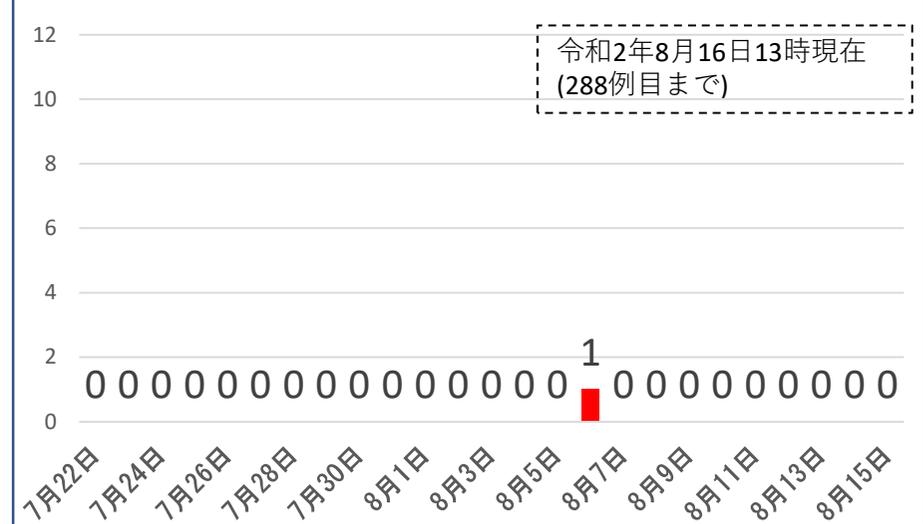
都城市・北諸県郡圏域 感染者数
(7月22日以降)



日向市・東臼杵郡圏域 感染者数
(7月22日以降)



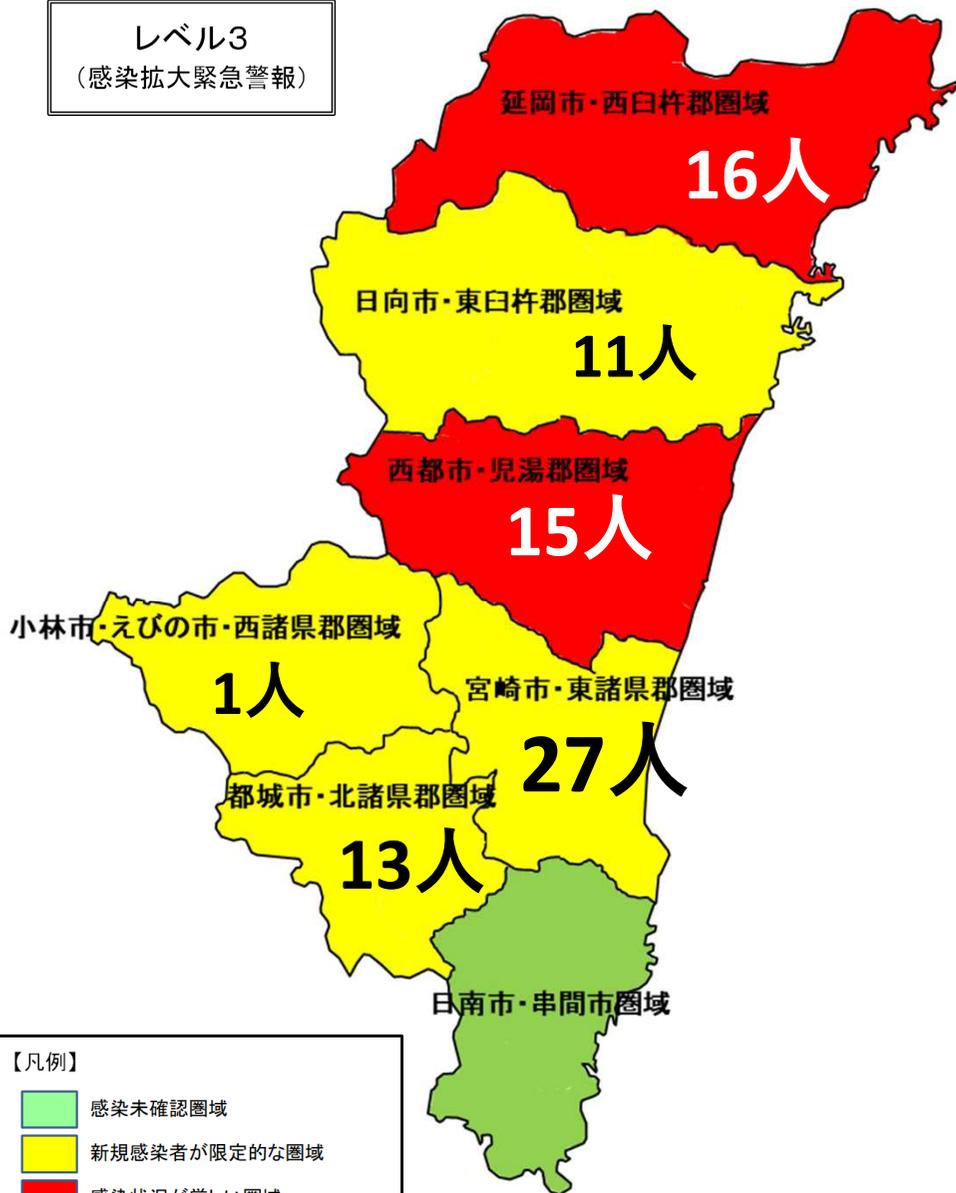
小林市・えびの市・西諸県郡圏域 感染者数
(7月22日以降)



コロナ感染者の分布（退院者除く）



レベル3
(感染拡大緊急警報)



【凡例】

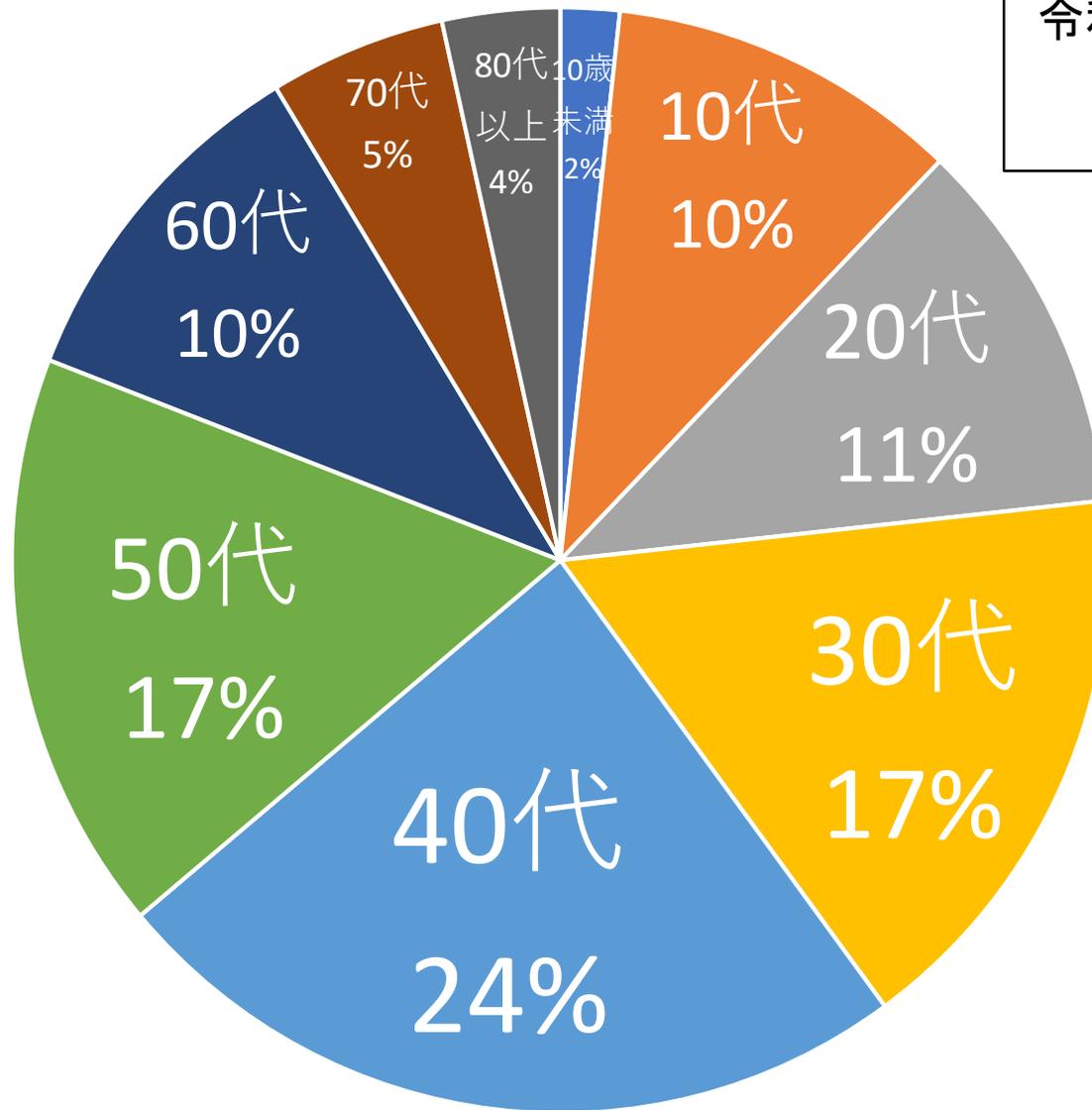
- 感染未確認圏域
- 新規感染者が限定的な圏域
- 感染状況が厳しい圏域

圏域	市町村	感染者数
西都市・児湯郡圏域	西都市	1人
	高鍋町	7人
	新富町	7人
計15人		
宮崎市・東諸県郡圏域	宮崎市	25人
	国富町	2人
計27人		
延岡市・西臼杵郡圏域	延岡市	16人
計16人		
日向市・東臼杵郡圏域	日向市	5人
	門川町	6人
計11人		
都城市・北諸県郡圏域	都城市	13人
計13人		
小林市・えびの市・西諸県郡圏域	小林市	1人
計1人		
県外	福岡県	1人
計1人		

令和2年8月16日13時現在(288例まで)

年代別のコロナ感染者割合

令和2年8月16日
13時現在
(288例目まで)



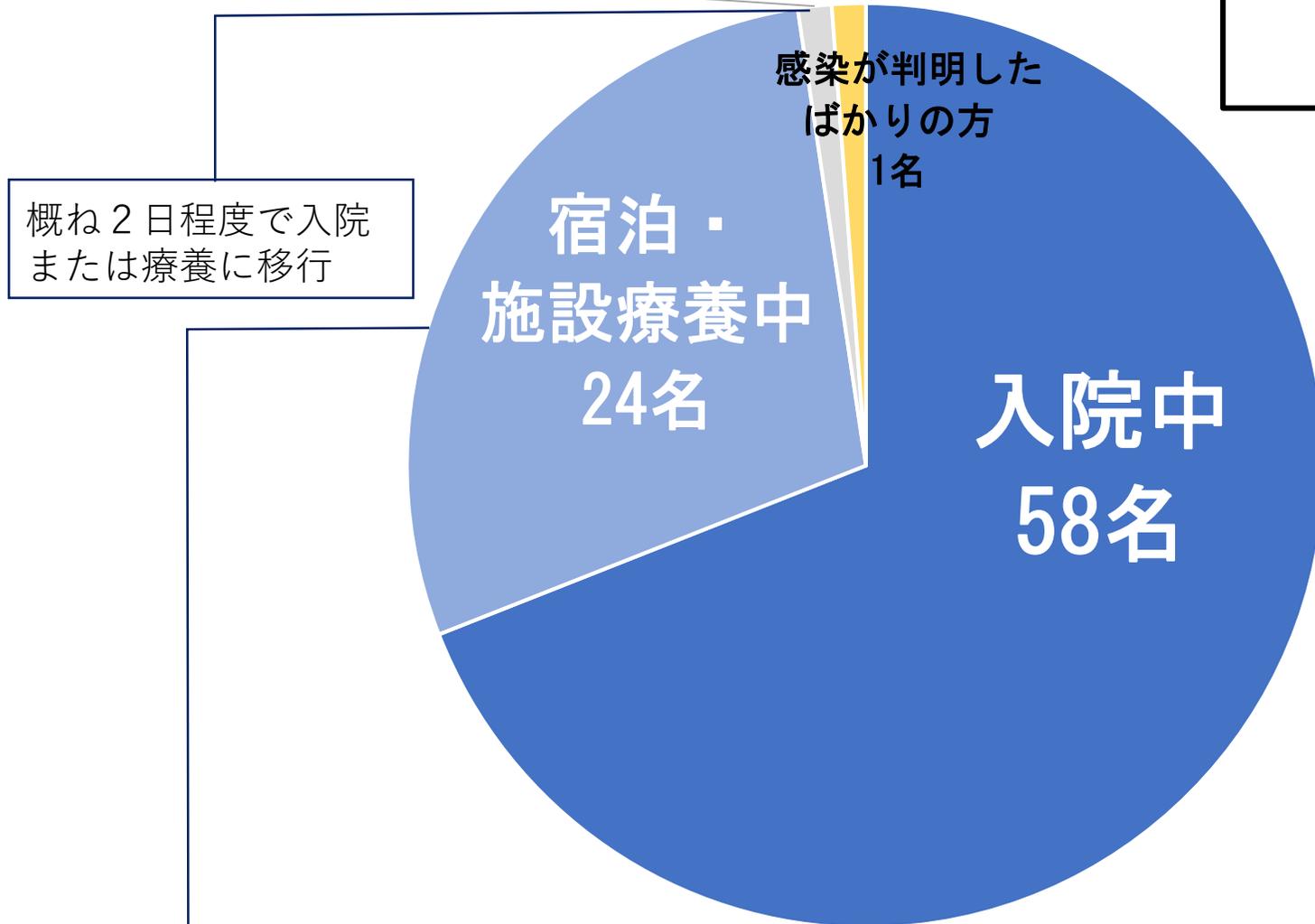
20代から50代が約70%を占める。

コロナ感染者の入院・療養状況

(退院者等を除く)

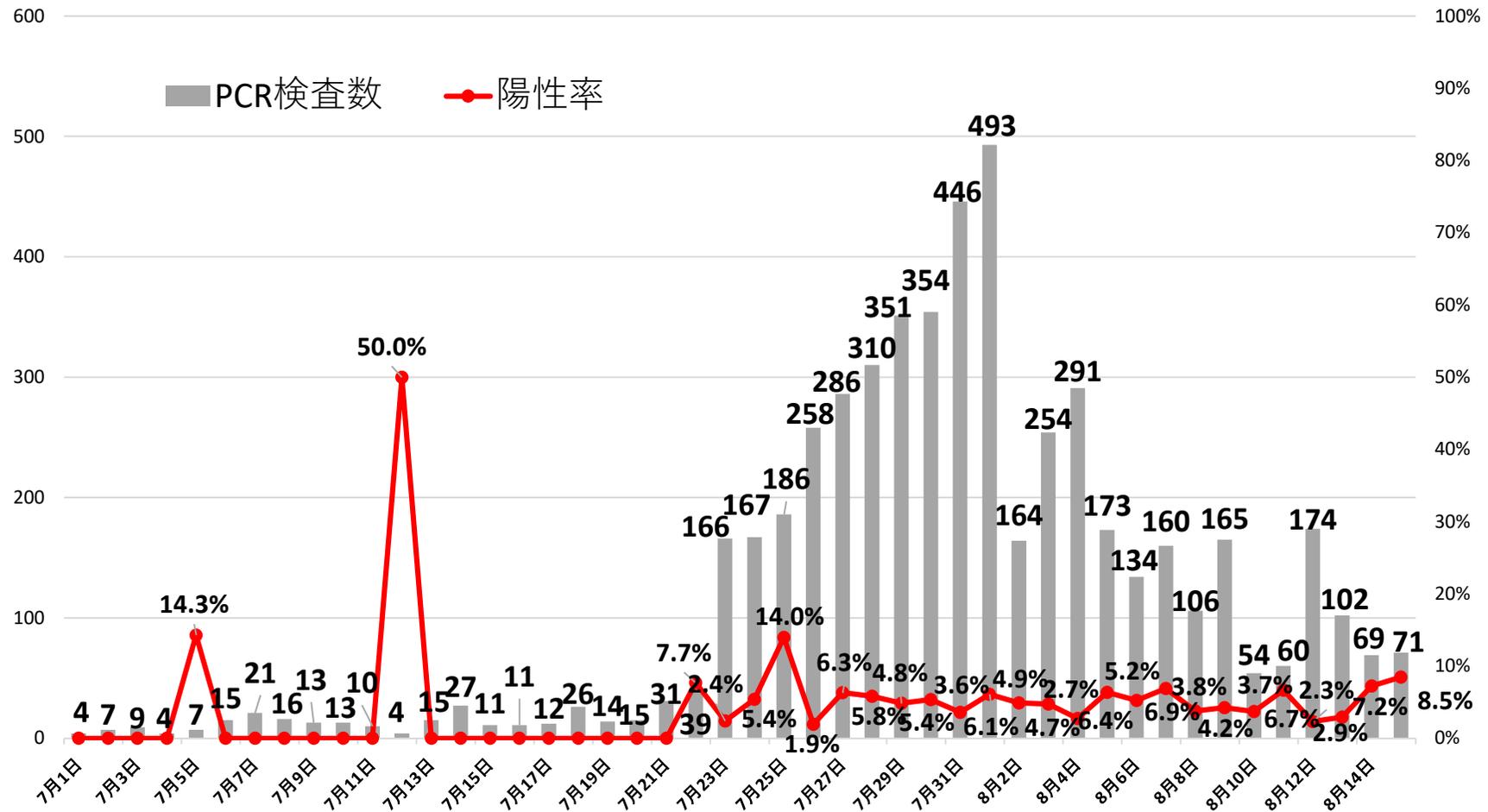
入院・療養調整中 1名

令和2年8月16日
13時現在
(288例目まで)



医師の診察を経て、症状が軽いもしくは無症状の方は、借り上げたホテル等で療養

PCR検査の実施状況



※陽性率 = 陽性者数 / PCR検査件数

検査数は増えているが陽性率は横ばいである。

1 県内各圏域ごとの感染状況の区分の見直しについて

(1) 基準

【圏域区分の考え方】

※（緑）は、現在感染者が発生しておらず、制限なし

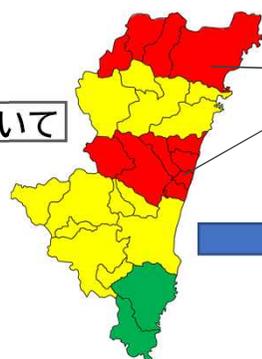
圏域ごとの感染状況の区分		対応例		
		県民の方の圏域内の外出	県主催のイベント等（※3）	県有の公の施設
（黄）新規感染者が限定的な圏域	・新規感染者が一定に収まっている	○状況に応じ、慎重に（過去のクラスター発生施設等に注意）	○状況に応じ、実施（屋内で50人以上のものは控えるなど、規模縮小を含む）	○状況に応じ、開館（入場制限などの利用制限）
（赤）感染状況が厳しい圏域	・感染集団（クラスター）の発生 ・感染経路不明の例が続発（直近1週間） ・新規感染者の増加（直近1週間）	○原則、自粛	○原則、中止又は延期	○原則、閉館又は利用制限

(2) 8月17日以降の取扱と判断の考え方

【圏域区分の見直し】

○西都・児湯／延岡・西臼杵について

感染状況が厳しい圏域

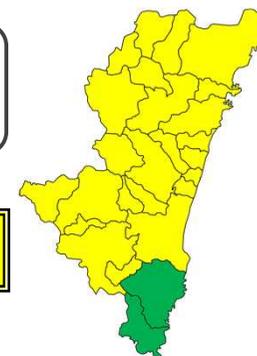


クラスター

※17日以降

新たなクラスターの端緒なし

新規感染者が限定的な圏域



【考え方】

直近1週間の感染者数が感染状況が厳しい圏域（赤）に移行した日の水準を下回るとともに、発生クラスターの疫学調査が概ね終了し、新たなクラスターの端緒が見られないこと、さらには、外出自粛要請等を開始した日から2週間程度が経過していること等から総合的に判断。

(3) 圏域の見直しに伴う行動要請内容

項目	現在（赤圏域）の内容	17日以降(黄圏域)の内容
①県民	不要不急の外出自粛要請	状況に応じ、慎重に
②事業者	接待を伴う飲食店等への休業要請、飲食店への時短要請、全ての事業者へのガイドライン実践要請	休業要請解除
③イベント	県主催イベントは中止又は延期、民間事業者等にも要請	状況に応じ、実施
④学校	臨時休業（休校）（夏季休暇を除く）	夏季休暇終了後、通常通り再開
⑤公の施設	屋内施設は閉館、屋外施設は散歩、ジョギング等を除いて閉鎖	状況に応じ、開館

2 全県域における「感染拡大緊急警報」の継続について（～8/31まで）

<p>感染拡大の場合</p> 	<p>特定圏域における</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規感染者の急増（直近1週間） ・濃厚接触者等の急増（直近1週間） ・感染経路不明の例が続発（直近1週間） ・クラスターの発生 	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的疫学調査（徹底的なPCR検査） ・「対策徹底要請」 ・「うつらない」「うつさない」ための行動変容のお願い
--	---	--

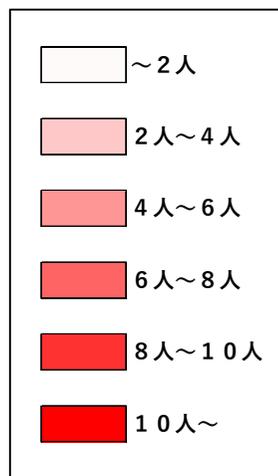
県内での発生は継続しているとともに、県外においても感染状況が厳しいこと等に鑑み、
県内全体の感染拡大緊急警報は、31日まで継続する。

（県民の皆様へ）

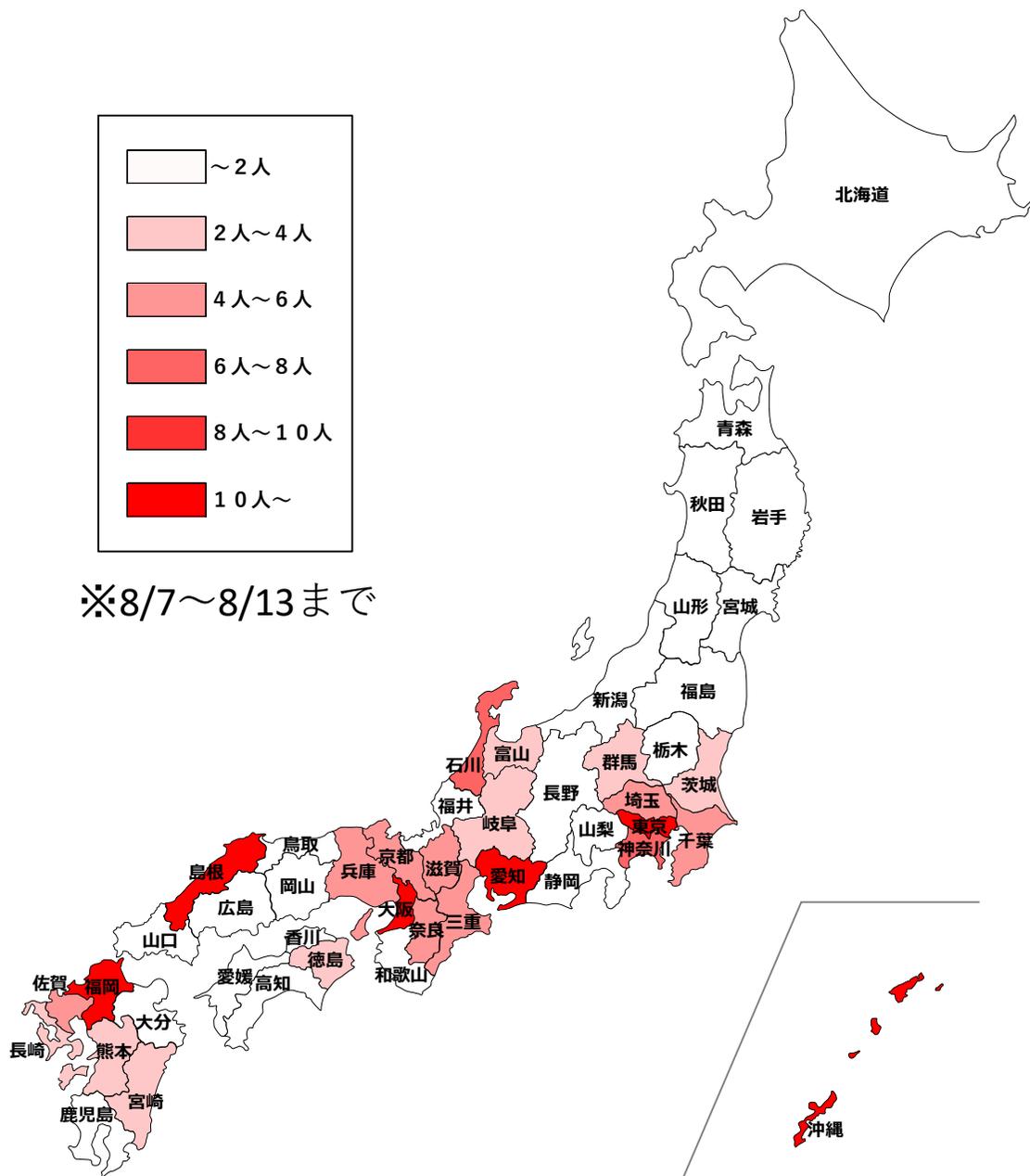
- ①最大級の警戒をもって「新しい生活様式」の実践に基づく感染防止対策と一人ひとりの意識ある行動を要請
（マスクの着用、手洗いの徹底、3密の回避、体調不良の方の慎重な行動など）
- ②市町村や関係団体と連携し、「感染拡大緊急警報」について引き続き周知徹底を強化
- ③高齢者・基礎疾患がある方やその関係者は、外出を慎重に判断
- ④県外の方と接する際は感染防止対策を徹底
- ⑤会食は大人数・大声を避けて
- ⑥県外の方も含め、県境をまたぐ不要不急の往来自粛



直近 1 週間の人口10万人あたりの感染者数



※8/7~8/13まで

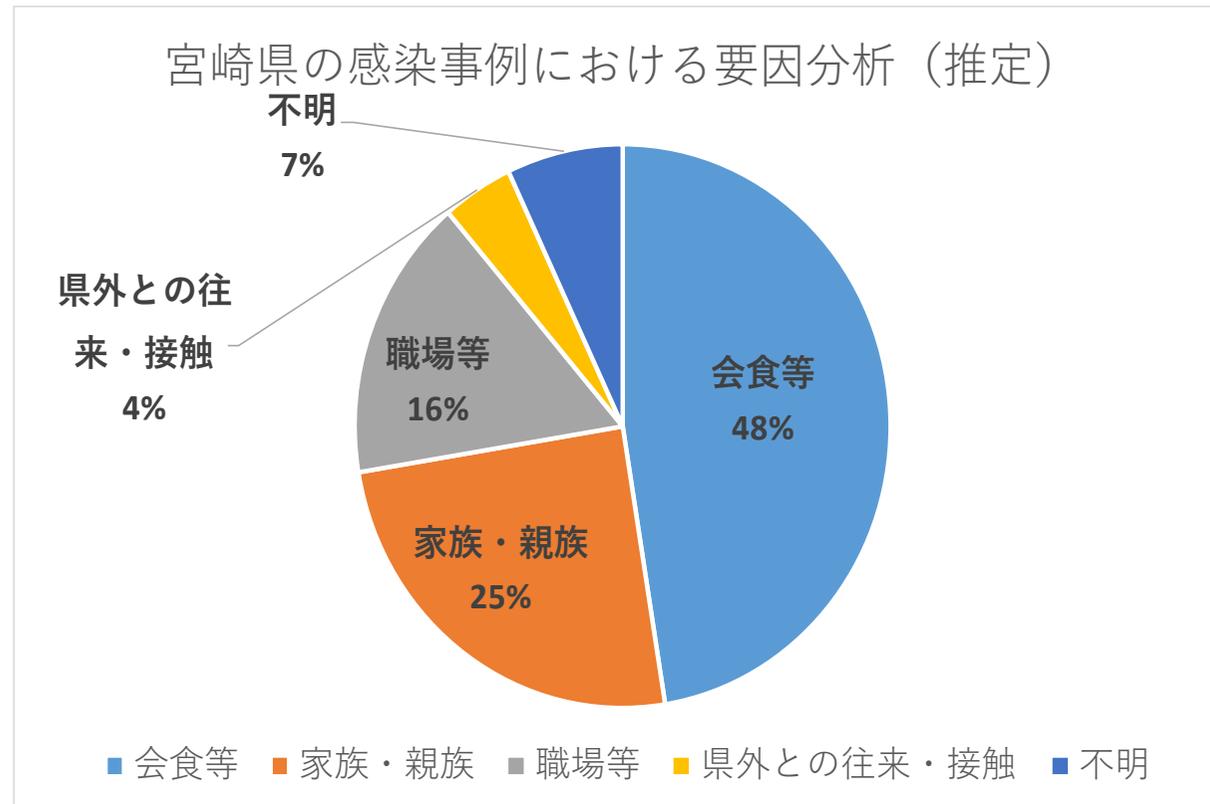


宮崎県の感染事例における要因分析（推定）

【7/22以降の21例目から277例目まで（257件）の感染状況を分析】

- 4月中旬以降、一旦、県内での感染はなかったと考えられる。
- 7月以降に県外から感染が持ち込まれ、会食等、家族・親族、職場等の場を通じて、感染が広がった
- 特に、接待を伴う飲食店等においては、カラオケを含め、いわゆる3密が起ころやすく、クラスターが2カ所で発生し、感染拡大につながった
- その間、一定数、県外と直接接点がある方からの持ち込みが続いている

分類	件数
会食等	122
家族・親族	64
職場等	42
県外との往来・接触	11
不明	18
合計	257



感染はこんな場面で発生！ 特に注意をお願いします！

(本県事例等から)

★会食等で。(特に3密の状態において)

- 大人数で会食等している。
- BOX席等で配席が近く、大声で話している。
【距離が確保されていない】
- カラオケで大声を出している。
- 会話の時にマスクをしていない。

など



★職場で。

- マスクなし、近距離で対面で打ち合わせ等をしている。
- 体調不良の中、出勤している。
- 換気が十分でない。

など



★県外に滞在、または、県外の陽性者と接触して持ち込み。

休業要請の終了 = ~~安全宣言~~

感染拡大緊急警報は継続中。

引き続き持続的な警戒態勢のもと「新しい生活様式」の実践へ！

